

令和5年度第1回倉敷地区教科用図書採択市町教育委員会協議会
選定委員会 議事概要

開催日	令和5年6月上旬	時間	10:00～11:30
-----	----------	----	-------------

1 次第

1	開会あいさつ
2	委員紹介
3	選定委員委嘱
4	協議会規約、選定委員会細則について
5	選定委員長、副委員長選出について
6	諮問
7	協議
	(1) 採択手続きについて
	① 教科書検定・採択等のスケジュールについて
	② 採択事務組織について
	③ 採択事務日程について
	④ 教科書研究について
	(2) 研究委員の研究事項報告について
	(3) 第2回選定委員会の進め方について
	(4) 留意事項について
8	その他
9	閉会

2 協議

発言者	発言要旨
【事務局】 【委員長】	<p><教科書検定・採択等のスケジュールについて> (教科書検定・採択等のスケジュールについて説明)</p> <p>質問はないか。⇒なし</p>
【事務局】 【委員長】	<p><採択事務組織について> (採択事務組織について説明)</p> <p>協議会が、選定についての意見を聞くために選定委員会をおき、地区協議会の諮問に応じて選定委員会が答申する。</p> <p>質問はないか。⇒なし</p>

	<p><採択事務日程について></p> <p>【事務局】 (採択事務日程について説明)</p> <p>【委員長】 この日程に基づいて進めていくことになるが、よろしいか。 ⇒承認 日程表は非公開で、取扱にはくれぐれも御留意いただきたい。</p>
	<p><教科書研究について></p> <p>【事務局】 (採択の方針、観点、手続きについて説明)</p> <p>【委員長】 質問はないか。 ⇒なし</p>
	<p><研究委員の研究事項報告について></p> <p>【事務局】 研究委員会では、小学校用教科書すべてについての調査研究が行われる。①内容の特徴・表現について、②教科書の構成・配列及び分量、使用上の便宜等についての2つの観点にそって調査研究をし、報告書をまとめていただこうと考えている。</p> <p>【委員長】 質問はないか。 ⇒なし</p>
	<p><第2回選定委員会の進め方について></p> <p>【事務局】 代表研究委員から報告を受ける。その後、報告書をもとに各選定委員からの選定委員意見一覧作成についての意見や指摘を受け、一覧の作成をしていただく。その後、選定委員会として答申をまとめていく。</p> <p>【委員長】 質問はないか。 ⇒なし</p>
	<p><留意事項について></p> <p>【事務局】 (留意事項について説明)</p> <p>【委員長】 質問はないか。 ⇒なし</p>

令和5年度第2回倉敷地区教科用図書採択市町教育委員会協議会
選定委員会 議事概要

開催日	令和5年7月上旬	時間	13:00～16:40
-----	----------	----	-------------

1 次第

1 開会
2 説明 研究報告書について
3 協議 (1) 日程、審議手順及び評価方法について (2) 答申方法について (3) 選定委員会意見作成について (4) その他
4 報告及び審議
5 閉会

2 報告及び審議

発言者	発言要旨
【研究委員】	各教科の代表研究委員からの報告 (協議)
【委員長】 【選定委員】	国語についての意見や指摘はないか。 光村図書出版では、各単元の初めに「問いをもとう」、終わりには「ふりかえろう」が位置付けられており、単元全体を通じて、児童が主体的に学習に取り組めるよう大変よく工夫されている。 第2学年以上の学年において、巻頭に「国語の学びを見わたそう」のページがあり、学び方が見開きで分かるようになっているなど構成・配列が大変よく工夫されている。
【委員長】 【選定委員】	書写についての意見や指摘はないか。 東京書籍では、学習のポイントが「書写のかぎ」として示され、用語や内容などが端的に示されており、極めて分かりやすい。 全学年の巻末に、当該学年までに学習した大切なことが記載されている。 また、第3学年以上の表紙裏には、系統別に目次を示しており、各学年の重点内容を把握する上で極めて分かりやすい。

【委員長】	社会についての意見や指摘はないか。
【選定委員】	<p>日本文教出版では、巻頭に社会科の学習の進め方や教科書の使い方が具体的に示されている。「見方・考え方コーナー」があり「空間・時間・関係」に着目して思考することができ、極めて分かりやすい。</p> <p>学習対象についての情報や資料、追究過程が原則見開き2ページになっていて極めて適切である。</p>
【委員長】	地図についての意見や指摘はないか。
【選定委員】	<p>帝国書院では、「地図マスターへの道」などのコーナーを設け、社会科の知識や地図帳の活用法が身につけられるようたいへんよく工夫されている。</p> <p>広く見わたす地図や詳しい地図、資料図など各学年の発達段階に合わせて作られており、縮尺が統一され比較もしやすいなど、たいへんよく工夫されている。</p>
【委員長】	算数についての意見や指摘はないか。
【選定委員】	<p>東京書籍では、日常生活との関連を重視した場面設定や活動を取り入れ、算数の有用性を感じながら主体的に学習に取り組むことができるようにしており、単元末では「つないでいこう算数の目」を設定し、数学的な見方・考え方に焦点を当てて振り返ることができるようにするなど、たいへんよく工夫されている。</p> <p>単元の前半は補助発問などを丁寧に設定し、後半にかけてはさらに資質・能力が高められるよう補助発問等を段階的に減少させており、単元の途中にも学習計画を考えるような構成の工夫が極めて適切である。</p>
【委員長】	理科についての意見や指摘はないか。
【選定委員】	<p>東京書籍では、各単元とも、学習の流れを「学びのライン」として示し、児童が理科の見方・考え方を働かせながら問題解決ができるようたいへんよく工夫されている。また、QRコードが関連箇所に配置されており学習の中で活用できるようにたいへんよく工夫されている。</p> <p>単元配列や観察・実験方法などを工夫し、体験活動や発展的・補足的な学習の時間が確保できるようたいへんよく工夫されている。</p>
【委員長】	生活についての意見や指摘はないか。
【選定委員】	<p>教育出版社では、考えを深める視点を与え活動がより広がるきっかけを作っている。また、必要な習慣や技能、学び方を具体的に紹介し、生活の中で生かせる知識や技能を習得できるように、たいへんよく創意工夫されている。</p> <p>どの単元も、動機付け、活動の組み立て、振り返りといった自分の成長を自覚することができるような構成になっており、指導上極めて適切である。</p>

【委員長】	音楽についての意見や指摘はないか。
【選定委員】	<p>教育芸術社では、見直しをもって学習に取り組むことができるように一目でわかるよう配置され、児童が学習のめあてをつかみやすいようなアイコンも示されている。</p> <p>歌唱、器楽、音楽づくり、鑑賞の教材がバランスよく配置されているためさまざまな学習を通して楽しみながら音楽の学習内容を身に付けることができるようになっている。</p>
【委員長】	図画工作についての意見や指摘はないか。
【選定委員】	<p>日本文教出版社は、学習のめあてが3観点5項目で示され、特に重要なめあてのポイントに表現ヒントや鑑賞ヒントが示されている。また、巻末に「材料と用具の引き出し」が設けられ、説明場面に応じて写真や図を使い分けて示されている上、2学年ごとに培った資質・能力を児童が考えることができるようになっている。</p> <p>落ち着いた背景色で、過度な刺激が抑えられており、特別支援教育の視点からも配慮されており、いつでもより深く考えることができるようQRコードに分類名がつけられている。</p>
【委員長】	家庭についての意見や指摘はないか。
【選定委員】	<p>開隆堂は、日常生活に必要な基礎的・基本的な知識及び技能を習得するため、調理や製作の実習手順が見開き2ページで示されている。また、巻末には領域ごとに、実習に役立つワンポイントがあり、QRコードを読み取って得られる動画の情報とともに技能の習熟をサポートしている。</p> <p>レイアウトや表記の工夫として、生活の営みに係る見方・考え方が「四つ葉のクローバー」で表現され、随所で視点を意識し学習が進められるように配置されている。</p>
【委員長】	保健についての意見や指摘はないか。
【選定委員】	<p>東京書籍では、児童が健康課題を「自分ごと」として捉えるために、各項をステップ1～4の学習活動で構成している。また、学習過程ごとに記入欄を設けることで自分自身を振り返ることができるように、たいへんよく工夫されている。</p> <p>他学年の保健の内容や他教科の内容の関連を記号で示したり、学習内容に関連した情報やSDGsの目標との関連を取り上げたり、資料や構成がたいへんよく工夫されている。</p>
【委員長】	道徳についての意見や指摘はないか。
【選定委員】	<p>東京書籍では、巻末の「考えるためのツール」では、自分の考えを可視化するためのツールとして取り外しできる心情円が準備されており、大変よく工夫されている。「演じて考えよう」「問題を見つけて考えよう」と多様な学習方法のやり方が紹介されており、大変よく工夫されている。</p>

	<p>5つのユニット（安心・安全、いじめ、情報モラル、いのち、じぶん）に重点が置かれており、極めて適切である。</p>
<p>【委員長】</p>	<p>英語についての意見や指摘はないか。</p>
<p>【選定委員】</p>	<p>三省堂は、「HOP」でUnitの学習を見通し、「STEP」で語句や表現を学習し、「JUMP」で今までに学習した表現や語句にもう一度立ち返り、それらを使って自分のことを表現することで学習の定着を確実に図ることができるようにするなど、子どもたちに英語の力をつけるための単元の配列や構成が工夫されていた。</p> <p>言語活動が精選されており、見通しをもちながら繰り返し主体的に学べるような工夫がある。そのため、話す・聞く活動に主体的・対話的に取り組むことができ、個別最適な学びや協働的な学びの実現に極めて適している。</p>
<p>【委員長】</p>	<p>意見を総合的に判断し、答申の作成を行うがよろしいか。（答申作成）</p>